

公民科・政治経済 3年・普通科文型 (単位数)3単位

目 標		広い視野に立って民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともにそれらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。またセンター試験における基礎的な能力をつけさせる。	
使用教科書		政治経済(東書)	
副 教 材		2017 新政治経済資料三訂版	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
4月	4/10~	現代の資本主義経済	年間を通じて次の事項を観察し、総合的に評価を行う。 1 興味・関心・意欲に関して
	4/17~	現代経済のしくみ	
5月	4/24~	現代経済のしくみ	① 授業を受ける前に教科書を読んでいるか。 ② 常に過去のプリントをもってきているか。
	5/1~	日本経済の発展と産業構造の変化	
5月		中間考査	③ ニュース番組を見たり新聞を読んだりする習慣をつけようとしているか。
6月	5/22~	福祉社会と日本経済の課題	
	5/29~	国民経済と国際経済	2 思考・判断
6/5~	国民経済と国際経済		
6月	6/12~	日本社会の諸課題	① 与えられた資料や情報に対して、主体的に考え判断する力があるか。
	6/19~	日本社会の諸課題	
6月		6/26~	② 学習内容に関する社会的な課題を認識し、その解決に向けて考える姿勢を持てるか。
6月		期末考査	
7月	7/10~	国際社会の諸課題	③ 他者の見解を理解し、自分の思考や判断に取り入れようとする姿勢を持てるか。
	7/18~	国際社会の諸課題	
8月	8/25~	民主政治の基本原理	3 コミュニケーションの技能・表現に関して
	8/28~	民主政治の基本原理	
9月	9/4~	民主政治の基本原理	① 教師の発問を理解し、自分の考え方を的確に表現できるか。 ② わからないときに積極的にそれを教師に伝えようとするか。
	9/11~	民主政治の基本原理	
9月	9/19~	日本国憲法の基本原理	4 知識、理解
	9/25~	日本国憲法の基本原理	
10月		中間考査	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
10月	10/10~	日本の政治機構	
	10/16~	日本の政治機構	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
10/23~	日本の政治機構		
11月	10/30~	現代政治の特質と課題	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
	11/6~	現代政治の特質と課題	
11月	11/13~	現代の国際政治	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
	11/20~	現代の国際政治	
11月		11/27~	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
11月		期末考査	
12月	12/7~	問題演習	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
	12/11~	問題演習	
12月	12/18~	問題演習	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
	1/9~	問題演習	
1月	1/15~	問題演習	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
	1/22~	問題演習	
2月	1/29~	問題演習	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
	2/5~	問題演習	
2月	2/13~	問題演習	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
	2/19~	問題演習	
2月		2/26~	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
2月		学年末考査	
3月		3/12~	① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
3月		3/19~	
言語活動の充実のための学習活動		グループ学習における課題解決学習	
評価方法		定期考査、小テスト、提出物、出席状況を総合的に判断して評価をする。	


公民科・政治経済 3年・普通科英語コース (単位数)2単位

目 標		広い視野に立って民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともにそれらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。またセンター試験における基礎的な能力をつけさせる。	
使用教科書		政治経済(東書)	
副 教 材		2017 新政治経済資料三訂版	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
4月	4/10~ 4/17~	現代の資本主義経済	年間を通じて次の事項を観察し、総合的に評価を行う。 1 興味・関心・意欲に関して
	4/24~ 5/1~	現代経済のしくみ	
5月	5/8~ 中間考査	日本経済の発展と産業構造の変化	① 授業を受ける前に教科書を読んでいるか。 ② 常に過去のプリントをもってきているか。
	5/22~ 5/29~	福祉社会と日本経済の課題	
6月	6/5~ 6/12~	国民経済と国際経済	③ ニュース番組を見たり新聞を読んだりする習慣をつけようとしているか。 2 思考・判断
	6/19~ 6/26~ 期末考査		
7月	7/10~ 7/18~	日本社会の諸課題	① 与えられた資料や情報に対して、主体的に考え判断する力があるか。 ② 学習内容に関する社会的な課題を認識し、その解決に向けて考える姿勢を持てるか。
	8/25~ 8/28~	国際社会の諸課題	
9月	9/4~ 9/11~	民主政治の基本原理	③ 他者の見解を理解し、自分の思考や判断に取り入れようとする姿勢を持てるか。
	9/19~ 9/25~ 中間考査		
10月	10/10~ 10/16~	日本湖憲法の基本原理	3 コミュニケーションの技能・表現に関して ① 教師の発問を理解し、自分の考え方を的確に表現できるか。 ② わからないときに積極的にそれを教師に伝えようとするか。
	10/23~ 10/30~	日本の政治機構	
11月	11/6~ 11/13~	現代政治の特質と課題	4 知識、理解 ① 授業で学んだことを理解しているか、 ② 政治経済に関する基礎的な知識が定着しているか。
	11/20~ 11/27~ 期末考査	現代の国際政治	
12月	12/7~ 12/11~	問題演習	
	12/18~		
1月	1/9~ 1/15~		
	1/22~		
2月	1/29~ 2/5~		
	2/13~ 2/19~ 2/26~ 学年末考査		
3月	3/12~ 3/19~		
	言語活動の充実のための学習活動	グループ学習における課題解決学習	
評価方法		定期考査、小テスト、提出物、出席状況を総合的に判断して評価をする。	


数学 数学Ⅲ 3年 普通科理型 4単位

目 標		微分法及び積分法についての理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。	
使用教科書		高等学校 数学Ⅲ【数研出版】(104 数研 数Ⅲ/309)	
副 教 材		サクシード 数学Ⅲ【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅲ【数研出版】	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
4月	4/10~	第4章 極限 第1節 数列の極限	◎さまざまな数列の極限を求めることができる。[知識・理解]
	4/17~ 4/24~		
5月	5/1~	第2節 関数の極限	◎さまざまな関数の極限を工夫して求めることができる。[知識・理解]
	5/8~ 中間考査	第5章 微分法 第1節 導関数	◎導関数の定義を理解し、微分することができる。[知識・理解]
6月	5/22~	第2節 いろいろな関数の導関数 第6章 微分法の実用 第1節 導関数の応用	◎三角関数・指数関数・対数関数の導関数を理解し、種々の関数の導関数を計算できる。[数学的な技能][知識・理解] ◎関数の増減、凹凸、変曲点、漸近線、定義域、 $x \rightarrow \pm\infty$ のときの状態などを調べてグラフをかくことができる。[数学的な技能]
	5/29~		
	6/5~		
	6/12~ 6/19~ 6/26~		
7月	期末考査	第2節 いろいろな応用	◎方程式や不等式を関数的視点でとらえる。[関心・意欲・態度]
8月	7/10~	第7章 積分法とその応用 第1節 不定積分	◎不定積分の定義や性質を理解し、それを利用して種々の関数の不定積分を計算できる。[知識・理解] ◎被積分関数の形の特徴から、置換積分法や部分積分法を利用して、不定積分を求めることができる。[数学的な技能][知識・理解]
	7/18~		
9月	8/25~	第2節 定積分	◎定積分の置換積分法、部分積分法を理解し、それを利用して複雑な関数の定積分を計算できる。[知識・理解]
	8/28~		
10月	9/4~	第3節 積分法の応用	◎曲線で囲まれた部分の面積を微小な長方形で近似する積分の基本的な考え方に興味・関心をもつ。[関心・意欲・態度]
	9/11~ 9/18~ 9/25~ 中間考査		
11月	10/10~	数学Ⅲ分野問題演習(チャート式) 第1章 数列の極限 第2章 関数の極限 第3章 微分法 第4章 微分法の応用	◎特別な形をした和の極限を、定積分を利用して計算することができる。[数学的な技能][知識・理解] ◎数学的活動を通して、各分野における考え方に興味をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。[関心・意欲・態度] ◎数学的活動を通して、各分野における数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができる。[数学的な見方や考え方]
	10/16~		
	10/23~		
	10/30~		
12月	11/6~	第5章 積分法 第6章 積分法の応用	◎事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決することができる。[数学的な技能]
	11/13~ 11/20~ 11/27~ 期末考査		
1月	12/7~	大学の過去問を利用した総合問題演習	◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。[知識・理解]
	12/11~ 12/18~		
2月	1/9~		
	1/15~		
	1/22~		
	1/29~		
3月	2/5~		
	2/13~ 2/19~ 2/26~		
言語活動の充実のための学習活動		問題演習において、解答を黒板に書かせ説明させる。	
評価方法		各定期考査・分野ごとの定着をみる小テストやノート、また演習への姿勢を参考にして評価する。	

数学 総合数学 3年 普通科文型・英語コース 4単位

目 標		高校数学のまとめとして、各分野における理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。			
使用教科書		チャート式基礎からの数学Ⅰ+A【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅱ+B【数研出版】			
副教材		ウイナー 基礎からの数学Ⅰ・Ⅱ・A・B【文英堂】			
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準		
4月	4/10～ 4/17～ 4/24～	数学ⅠA 演習 数と式 2次関数 図形と計量 データの分析 場合の数と確率 図形の性質 整数の性質 数学ⅡB 演習 式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 三角関数 指数・対数関数 微分法と積分法 ベクトル 数列 センター試験形式の総合問題の演習 	◎数学的活動を通して、各分野における考え方に興味をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。〔関心・意欲・態度〕 ◎数学的活動を通して、各分野における数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができる。〔数学的な見方や考え方〕 ◎事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決することができる。〔数学的な技能〕 ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕		
5月	5/1～ 5/8～ 中間考査				
6月	5/22～ 5/29～ 6/5～ 6/12～ 6/19～ 6/26～				
7月	期末考査				
	7/10～ 7/18～				
8月	8/25～ 8/28～				
9月	9/4～ 9/11～ 9/18～ 9/25～				
10月	中間考査				
	10/10～ 10/16～ 10/23～ 10/30～				
11月	11/6～ 11/13～ 11/20～ 11/27～				
12月	期末考査				
	12/7～ 12/11～ 12/18～				
1月	1/9～ 1/15～ 1/22～ 1/29～				
2月	2/5～ 2/13～ 2/19～ 2/26～				
3月					
言語活動の充実のための学習活動				演習の中で、解答に導くための解説を生徒にさせる中で、論理的に導く手段や、わかりやすい解説を考えながら発表にとりくむ。	
評価方法				各定期考査による成績。 小テスト、ノート、演習への姿勢を参考に評価する。	

数学 総合数学 3年 普通科理型 4単位

目 標		高校数学のまとめとして、各分野における理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。	
使用教科書		チャート式基礎からの数学Ⅰ+A【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅱ+B【数研出版】	
副 教 材		ベーシックマスター数学Ⅰ・Ⅱ・A・B【Z会出版】	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
4月	4/10～ 4/17～ 4/24～	数学ⅠA 演習 数と式 2次関数 図形と計量 データの分析 場合の数と確率 図形の性質 整数の性質 数学ⅡB 演習 式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 三角関数 指数・対数関数 微分法と積分法 ベクトル 数列 センター試験形式の総合問題の演習 	◎数学的活動を通して、各分野における考え方に興味をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。〔関心・意欲・態度〕 ◎数学的活動を通して、各分野における数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができる。〔数学的な見方や考え方〕 ◎事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決することができる。〔数学的な技能〕 ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕
5月	5/1～ 5/8～ 中間考査		
6月	5/22～ 5/29～ 6/5～ 6/12～		
7月	6/19～ 6/26～ 期末考査		
8月	7/10～ 7/18～ 8/25～ 8/28～		
9月	9/4～ 9/11～ 9/18～ 9/25～		
10月	中間考査		
11月	10/10～ 10/16～ 10/23～ 10/30～ 11/6～ 11/13～ 11/20～ 11/27～		
12月	期末考査		
1月	12/7～ 12/11～ 12/18～ 1/9～ 1/15～ 1/22～ 1/29～		
2月	2/5～ 2/13～ 2/19～ 2/26～		
3月			
言語活動の充実のための学習活動		演習の中で、解答に導くための解説を生徒にさせる中で、論理的に導く手段や、わかりやすい解説を考えながら発表にとりくむ。	
評価方法		各定期考査による成績。 小テスト、ノート、演習への姿勢を参考に評価する。	

数学 数学探究 3年 普通科理型 3単位

目 標		高校数学のまとめとして、各分野における理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。			
使用教科書		チャート式基礎からの数学Ⅰ+A【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅱ+B【数研出版】			
副 教 材		メジアン数学演習Ⅰ・A・Ⅱ・B【数研出版】			
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準		
4月	4/10～ 4/17～ 4/24～	数学ⅠA 演習 数と式 2次関数 図形と計量 データの分析	◎数学的活動を通して、各分野における考え方に興味をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。〔関心・意欲・態度〕 ◎数学的活動を通して、各分野における数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができる。〔数学的な見方や考え方〕		
5月	5/1～ 5/8～ 中間考査	場合の数と確率 図形の性質 整数の性質			
6月	5/22～ 5/29～ 6/5～ 6/12～ 6/19～ 6/26～	数学ⅡB 演習 式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 三角関数 指数・対数関数 微分法と積分法	◎事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決することができる。〔数学的な技能〕 ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕		
7月	期末考査	ベクトル 数列			
8月	7/10～ 7/18～ 8/25～	↓			
9月	8/28～ 9/4～ 9/11～ 9/18～ 9/25～				
10月	中間考査				
11月	10/10～ 10/16～ 10/23～ 10/30～ 11/6～ 11/13～ 11/20～ 11/27～				
12月	期末考査				
1月	12/7～ 12/11～ 12/18～ 1/9～ 1/15～ 1/22～			↓	
2月	1/29～ 2/5～ 2/13～ 2/19～ 2/26～				
3月					
言語活動の充実のための学習活動				問題演習において、解答を黒板に書かせ説明させる。 演習の中で、解答に導くための解説を生徒にさせる中で、論理的に導く手段や、わかりやすい解説を考えながら発表に取り組む。	
評価方法				各定期考査による成績。 小テスト、ノート、演習への姿勢を参考に評価する。	

理科 物理 3年 普通科 3単位

目 標		電気や磁気、原子に関する基本的な見方や考え方にに基づき、観察・実験などを通して原理・法則を系統的に理解させる。また、さまざまな現象に応用して考察できるようにする。	
使用教科書		数研出版 物理	
副 教 材		数研出版 改訂版 リードα 物理、数研出版 フォトサイエンス物理図録	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
4月	4/10～	波 ・光の性質 ・光の干渉と回折	○光の反射や屈折、レンズの幾何学的な性質について理解している。[知] ○光の回折や干渉、スペクトルなどについて理解している。[思・知]
	4/17～		
5月	4/24～	電場 ・静電気力 ・電場、電位	○クーロンの法則を使い、静電気力を計算できる。[思] ○電場・電位について説明できる。[思・知]
	5/1～		
	5/8～ 中間考査		
6月	5/22～	電流 ・物質と電場 ・コンデンサー ・オームの法則 ・直流回路 ・半導体	○電場中における物質内の電場や電位がどのようにになっているのか理解し、グラフで表現することができる。[思・知] ○コンデンサーについて理解している。[思・知] ○電気抵抗について、実験を通して性質を捉えている。[関・知] ○キルヒホッフの法則について理解している。[知]
	5/29～		
	6/5～		
	6/12～		
	6/19～ 6/26～ 期末考査		
7月	7/10～	電子と光 ・光の粒子性、粒子の波動性	○粒子と波動の二重性について説明できる。[関・思] ○原子核反応で確かめられた質量とエネルギーの等価性を理解している。質量欠損や結合エネルギーを理解し、核分裂や核融合を説明できる。[思・知]
	7/18～		
8月	8/25～	原子と原子核 ・原子核、核反応	
	8/28～		
9月	9/4～	電流と磁場 ・電流のつくる磁場 ・電流が磁場から受ける力、ローレンツ力	○実験観察を通して、電流と磁場の関係について理解している。[知] ○電流が磁場から受ける力について理解し、ミクロ的な考察を行うことができる。[思・知]
	9/11～		
	9/19～ 9/25～ 中間考査		
10月	10/10～	電磁誘導と電磁場 ・電磁誘導の法則 ・交流 ・自己誘導と相互誘導	○実験観察を通して、電磁誘導の現象を理解している。交流の発生を理解し、コイルやコンデンサーに流れる交流の性質について説明できる。[思・知]
	10/16～		
	10/23～		
	10/30～		
11月	11/6～	センター演習	○総合的な力が付いているか。[思・知]
	11/13～		
	11/20～		
	11/27～		
	期末考査		
12月	12/7～	センター演習	○総合的な力が付いているか。[思・知]
	12/11～		
	12/18～		
1月	1/9～		
	1/15～		
	1/22～		
2月	1/29～		
	2/5～		
	2/13～		
	2/19～ 2/26～ 学年末考査		
3月	3/12～		
	3/19～		
言語活動の充実のための学習活動		現象について、自分の考えを発表する。観察・実験の結果を予想したり、結果を分析して考察を自分の考えで表現する。また、表・グラフ・式・モデルなどを用いて、適切に自分の考えを表現する。	
評価方法		授業に対する取り組みや各定期考査・課題テスト・小テストにおける成績、実験レポートの結果・ノート提出を総合して評価する。	

理科 化学 3年 普通科 理型 (4単位)

目 標		物質についての基本的な粒子概念、原理、法則を、身近な物質や実験を通して理解し、生活に関連した科学的自然観や思考力を育成する。	
使用教科書		数研出版 化学	
副 教 材		第一学習社 セミナー化学基礎+化学 数研出版 化学重要問題集 実教出版 サイエンスビュー化学総合資料	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準	
4月	4/8～ 4/11～	○化学平衡 電解質水溶液の化学平衡	・電離平衡を理解し、電離定数や水素イオン濃度、pHを求めることができる。【思考・判断・表現】【技能】 ・周期表から元素の分類がイメージできる。 [思考・判断・表現]
	4/18～ 4/25～	○非金属元素 元素の分類と周期表	
5月	5/2～ 5/9～	希ガス ハロゲン 実験「ハロゲン」 酸素・硫黄 窒素・リン 実験「硫酸の性質」	・単体や化合物の性質を理解している。 [知識・理解] ・ハーバー・ボッシュ法やオストワルト法を理解し量的関係を考えられる。 [思考・判断・表現]
	中間考査		
6月	5/23～ 5/30～	○金属元素 アルカリ金属 実験「アルカリ金属」	・身近な金属の利用例を説明できる。 [関心・意欲・態度] ・遷移元素化合物の特徴や性質を理解している。[知識・理解] ・物質の性質の違いを実験により確認できる。 [技能] ・数種類のイオンについて分離・確認する方法を理解している。 [知識・理解]
	6/6～ 6/13～	2属元素 両性元素 遷移元素	
	6/20～ 6/27～	鉄・銅・銀・クロム 実験「鉄イオンの性質」 金属イオンの分離 実験「金属イオンの分離」	
	期末考査		
7月	7/11～ 7/19～	○有機化合物の分類と分析 ○脂肪族炭化水素	・有機化合物の性質が官能基により特徴づけられることを理解し、化合物相互の関連性を説明できる。【思考・判断・表現】 ・アルコール、アルデヒド、カルボン酸およびエステルを系統的に実験を通して考察できる。【思考・判断・表現】【技能】
	8月	8/25～ 8/29～	
9月		9/5～ 9/12～	アルデヒドとケトン、カルボン酸、エステル ○芳香族化合物
	9/20～ 9/26～	芳香族炭化水素、フェノール類	
10月	中間考査		
11月	10/11～ 10/17～	芳香族カルボン酸、芳香族アミンとアゾ化合物 有機化合物の分離	・芳香族化合物の性質を理解し、混合物からの分離について説明できる。 ・食品や衣料となる物質、材料としての物質、生命に関する物質について理解している。 【関心・意欲・態度】【思考・判断・表現】【技能】【知識・理解】 ・総合的な力が付いているか。【思考・判断・表現】【知識・理解】
	10/24～ 10/31～	○天然有機化合物 糖類、タンパク質	
	11/7～ 11/14～	○合成高分子化合物 合成繊維、合成樹脂、合成ゴム	
	11/22～ 11/28～	○センター演習	
	期末考査		
12月	12/7～ 12/12～	○センター演習	
	12/19～ 1/10～	○センター演習	
1月	1/16～ 1/23～	○センター演習	
	1/30～ 2/6～	○センター演習	
2月	2/13～ 2/20～		
	2/27～ 学年末考査		
	3/13～ 3/21～		
	3月		
言語活動の充実のための学習活動		現象について、自分の考えを発表する。実験の結果を予想したり結果を分析して、考察を自分の考えで表現する。また、図表やモデルなどを用いて、自分の考えを表現する。	
評価方法		定期考査・小テストにおける成績、実験レポート・課題提出等を総合して評価する。	

理科 生物 3年普通科・理型 3単位

目 標		近年の生物学に関する知識を身につけると共に、科学的・論理的な思考力を養う。また、実験を通して自分で操作すること、提出物をきちんとたすことなどを習慣づける。		
使用教科書		第一学習社「高等学校 生物」		
副 教 材		第一学習社「三訂版 スクエア最新図説生物neo」	第一学習社「セミナー生物基礎＋生物」	
時 期	学 習 内 容		評 価 規 準	
4月	4/10～	第5章 動物の発生 3. 細胞の分化と形態形成 4. 器官の形成と細胞の死	○細胞が分化する詳細な仕組みを理解できる。(思、知) ○植物の発生過程を理解している。(思、知)	
	4/17～			
5月	4/24～	第6章 植物の発生 1. 配偶子形成と胚発生 第7章 植物の環境応答 1. 植物の環境応答と植物ホルモン 2. 植物の環境応答とそのしくみ	○植物も刺激に対して反応していることを理解している。(関、知) ○成長の調節と植物ホルモンの働きを理解している。(思、技) ○花芽形成のしくみについて理解している。(関、知)	
	5/1～			
	5/8～ 中間考査			
6月	5/22～	第8章 動物の反応と行動 1. 刺激の受容と反応 2. 動物の行動	○筋肉を中心とする効果器の仕組みを理解している。(思、知) ○筋肉の収縮のしくみを図示できる。(思、技) ○情報の統合と関連づけて動物の行動を理解している。(関、知)	
	5/29～			
	6/5～	第9章 個体群と生物群集 1. 個体群 2. 生物群集	○ミツバチの餌場を伝える行動を図示できる。(思、技) ○個体群の成長曲線のグラフを理解し、グラフが書ける。(思、技) ○多種の生物の個体群密度が求められる。(思、知) ○個体群内の個体間の関係について理解している。(関、知) ○異種個体群間の関係について理解する。(思、知) ○生物群集の生態的地位について理解する。(思、技)	
	6/12～			
	6/19～ 6/26～ 期末考査			
7月	7/10～	第10章 生態系 1. 生態系の物質生産 2. 生態系と生物多様性	○生態系における物質生産について理解している。(思、知) ○栄養段階とエネルギー効率の関係について理解している。(思、技) ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技)	
8月	7/18～ 8/25～			
9月	8/28～	第11章 生物の進化 1. 進化の仕組み 2. 生物の起源と生物の変遷	○生命の起源や生物の変遷を正しく理解している。(思、知) ○人類の出現と進化について理解している。(関、技) ○進化のしくみに関する諸説を理解している。(思、知)	
	9/4～			
	9/11～ 9/19～ 9/25～ 中間考査			
10月	9/19～	第12章 生物の系統 1. 生物の分類の変遷と系統 2. 生物の系統関係	○生物の系統と分類について理解している。(関、知) ○分類された生物の特徴について理解している。(思、知)	
	10/10～			
	10/16～			
	10/23～			
	10/30～			
	11月			11/6～ 11/13～ 11/20～ 11/27～ 期末考査
	12月			12/7～
12/11～				
12/18～				
1月		1/9～ 1/15～ 1/22～		
2月		1/29～		
		2/5～		
		2/13～		
	2/19～ 2/26～			
言語活動の充実のための学習活動	授業中や実験時に結果を予想したり、結果を分析して考察を自分の考えで表現するために発表をする。また、表・グラフ・式などを用いて、適切に自分の考えを表現する。			
評価方法	各定期考査・課題テスト・小テストにおける成績や取り組み、実験レポートの結果・ノート提出を総合して評価する。			

理科・化学演習 3年 普通科 文型 英語コース 2単位

目 標		物質についての基本的な粒子概念、原理、法則を、身近な物質や実験を通して理解し、生活に関連した科学的自然観や思考力を育成する。
使用教科書		実教出版 サイエンスビュー化学総合資料
副 教 材		第一学習社 標準セミナー 化学基礎
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準
4月 4/8~ 4/11~ 4/18~ 4/25~ 5月 5/2~ 5/9~ 中間考査	これまで学習した範囲の総合的な問題演習と センター対策演習	・化学基礎を総合的に理解できている。 【関心・意欲・態度】【思考・判断・表現】【技能】【知識・理解】
6月 5/23~ 5/30~ 6/6~ 6/13~ 6/20~ 6/27~ 7月 期末考査	これまで学習した範囲の総合的な問題演習と センター対策演習	・化学基礎を総合的に理解できている。 【関心・意欲・態度】【思考・判断・表現】【技能】【知識・理解】
8月 7/11~ 7/19~ 8/25~ 8/29~ 9月 9/5~ 9/12~ 9/20~ 9/26~ 10月 中間考査	これまで学習した範囲の総合的な問題演習と センター対策演習	・化学基礎を総合的に理解できている。 【関心・意欲・態度】【思考・判断・表現】【技能】【知識・理解】
11月 10/11~ 10/17~ 10/24~ 10/31~ 11/7~ 11/14~ 11/22~ 11/28~ 期末考査	これまで学習した範囲の総合的な問題演習と センター対策演習	・化学基礎を総合的に理解できている。 【関心・意欲・態度】【思考・判断・表現】【技能】【知識・理解】
12月 12/7~ 12/12~ 12/19~ 1月 1/10~ 1/16~ 1/23~ 2月 1/30~ 2/6~ 2/13~ 2/20~ 2/27~ 学年末考査	これまで学習した範囲の総合的な問題演習と センター対策演習	化学基礎を総合的に理解できている。 【関心・意欲・態度】【思考・判断・表現】【技能】【知識・理解】
3月 3/13~ 3/21~		
言語活動の充実のための学習活動		現象について、自分の考えを発表する。実験の結果を予想したり結果を分析して、考察を自分の考えで表現する。また、図表やモデルなどを用いて、自分の考えを表現する。
評価方法		定期考査・小テストにおける成績、実験レポート・課題提出等を総合して評価する。

理科 生物演習 3年普通科・文型 英語コース 2単位

目 標		実験・観察を利用し、生物の基本的な知識を身につけ、系統的に理解する。その結果、様々な事象に対して応用して考察できるようにする。	
使用教科書		第一学習社 スクエア最新生物図説 neo	
副 教 材		浜島書店 つかむセンター生物基礎	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準	
4月	4/10～ 4/17～ 4/24～ 5/ 1～	細胞の構造と機能 細胞とエネルギー、共生説 遺伝情報とDNA 遺伝情報の分配、遺伝情報とタンパク質	<ul style="list-style-type: none"> ・原核細胞と真核細胞の違い、細胞内構造を理解している。(関、思、技、知) ・細胞内における代謝とエネルギーの関係を理解している。(関、思、知) ・遺伝物質であるDNAの構造や規則性を理解している。(関、思、技、知) ・細胞分裂やセントラルドグマについて理解している。(関、思、技、知)
5月	5/ 8～ 中間考査	体液の恒常性	<ul style="list-style-type: none"> ・体液の働きや、その循環について理解している。(関、思、知)
6月	5/22～ 5/29～ 6/ 5～ 6/12～ 6/19～ 6/26～ 期末考査	自律神経とホルモン 免疫 植生の多様性、バイオーム 生態系	<ul style="list-style-type: none"> ・自律神経系と内分泌系による調節について理解している。(関、思、知) ・免疫で働く細胞やそのシステムについて理解している。(関、思、知) ・地球上の植生分布について理解している。(関、思、知) ・生態系における物質循環とエネルギーの流れを理解している。(関、思、知)
7月	7/10～ 7/18～ 8/25～ 8/28～	総合問題①、総合問題② 総合問題③、総合問題④ センター試験の過去問、模試の復習など	<ul style="list-style-type: none"> ・複雑な問題に取り組むことができる。(関、思、知) ・与えられた条件をもとに適切な結論を導くことができる。(関、思、知)
9月	9/ 4～ 9/11～ 9/19～ 9/25～ 中間考査		
10月	10/10～ 10/16～ 10/23～ 10/30～	センター試験の過去問、模試の復習など	<ul style="list-style-type: none"> ・複雑な問題に取り組むことができる。(関、思、知) ・与えられた条件をもとに適切な結論を導くことができる。(関、思、知)
11月	11/ 6～ 11/13～ 11/20～ 11/27～ 期末考査		
12月	12/7～ 12/11～ 12/18～ 1/ 9～	センター試験の過去問、模試の復習など	<ul style="list-style-type: none"> ・複雑な問題に取り組むことができる。(関、思、知) ・与えられた条件をもとに適切な結論を導くことができる。(関、思、知)
1月	1/15～ 1/22～ 1/29～		
2月	2/ 5～ 2/13～ 2/19～ 2/26～		
3月	学年末考査 3/12～ 3/19～		
言語活動の充実のための学習活動		問題演習を通し、架空の実験観察の結果をもとに、自分の考えをまとめ表現する。結論のみでなく、その結論に至る過程を表現する。	
評価方法		定期テスト、課題考査、実験レポート、小テスト、提出物、授業態度をもとに判断する。	

理科 地学演習 対象学年・科・型・コース 3年普通科普通類型・英語コース (単位数)2単位

目 標	自然界における様々な事象の因果関係を正しく理解させながら、地球と宇宙を概観し、その歴史を把握させ、自然を総合的に見る視点を養う。また、自然環境に関心を持ち、人間と自然の関わりについて幅広く考察することができる能力をつけさせる。また、地学基礎の復習やセンター試験に向けての演習を行い、総合的な力を育成する。	
使用教科書	なし	
副 教 材	ニューステージ地学図表、リードd地学基礎	
時 期	学 習 内 容	評 価 基 準
4月	4/10～ 第3編 2. 大気と海水の運動 4/17～ ①地球のエネルギー収支 4/24～ 実習. 太陽放射エネルギーの測定 5/1～ 実習. 太陽観測、転向力、天気図の読み方	地球の熱収支の量的関係を理解する【知識・思考】 大気の運動(風)の起こるメカニズムを理解する。【思考、知識】 大気の大循環と各地方の気候の関係を理解する【 " 】 四季の気圧配置を理解し、風や天気の特徴を考察できる【 " 】
5月	5/8～ ②大気の運動 中間考査 ③日本の四季の気圧配置と天気の特徴	季節による海水の構造の違う原因を理解する【技能、思考、知識】 簡易日射計を用いて太陽放射エネルギー量を測定することができると共に、太陽定数との違いについて考察できる。【技能、思考】
6月	5/22～ ④海水の構造 5/29～ ⑤海水の運動 6/5～ 実習. 海水の運動と構造を調べる 6/12～ 第5編 1. 環境と人間 6/19～ 2. 日本の自然環境 6/26～ 演習1. 教科書の重要語句についての確認 期末考査	世界の海流や鉛直循環の特徴を知り、その原因を考察できる 【思考、知識】 身近な環境問題の現状について理解し、今後の対策について考察することができる。【知識、思考】 身近な自然災害について、その原因を理解し、対策について考察できる 【知識、思考】
7月	7/10～ 演習2. センター試験の過去問演習1 7/18～ 8/25～	課題考査. 2回の考査で、1回目の基礎の復習ができる【知識】 演習1. 5冊の教科書に掲載されている地学の用語や法則、公式など基礎的な事柄を理解する。【思考・知識】
8月	8/28～ 9/4～	演習2. センター試験の過去問題の演習を行い、出題傾向を理解する。 【思考・知識】
9月	9/11～ 9/19～ 9/25～ 中間考査	
10月	10/10～ 演習3. 教科書3冊の演習問題(章末問題) 10/16～ 10/23～ 10/30～	演習3. 今持っている教科書の章末問題、他の3冊の地学基礎の教科書の章末問題や演習問題を解くとともに、地学の用語や法則、公式など基礎的な事柄を理解し、定着させる。【思考・知識】
11月	11/6～ 演習4. センター試験の過去問演習2 11/13～ 11/20～ 11/27～ 期末考査	演習4. 近年のセンター試験を解くことで、センター試験の傾向をつかむとともに、自分の弱点の補強を行う。【思考・知識】
12月	12/7～ 演習5. センター直前演習(総合問題演習) 12/11～ 12/18～	演習5. 応用問題の演習をする中で、基礎の再確認をするとともに応用力をつける。【思考・知識】
1月	1/9～ 1/15～ 1/22～ 1/29～	センター試験
2月	2/5～ 2/13～ 2/19～ 2/26～ 学年末考査	
3月	3/12～ 3/19～	
言語活動の充実のための学習活動	上記のような実習を特に1学期を中心にを行い、その際のレポートを提出させる。	
評価方法	各定期考査、課題考査の成績、実習レポートの成績などを総合して評価する。(【意欲・関心・態度】については、毎時間の授業、およびテストなどで評価する。【技能】については、実験や実習がきちんとできるか、レポートはかけるかなどを評価する。【思考・知識・理解】については、平常の授業(問題演習)やテストなどで学習したことが理解できているかを確認する。)	

体育 3年 3単位

目 標		運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。	
使用教科書		現代高等保健体育・体育編(大修館書店)	
副 教 材			
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
4月	4/10～	体づくり運動	<p>関: 体を動かす楽しさや心地よさを一層深く味わい、自己の体力や生活に応じた運動の計画を立て実生活に役立てることに主体的に取り組める。</p> <p>知・思: 運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解し、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できる。</p> <p>技: 自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組める。</p>
5月	4/17～	体育理論①②	<p>関: 各回テーマにあげた内容を自身の将来に活かそうと進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>思: 各回テーマにあげた内容を自身や家族のライフスタイルと照らし合わせ、発展的に自分の考えを整理している。</p> <p>知: 各回テーマにあげた内容を理解し、生涯にわたってスポーツとどのように関わっていけばよいかについて具体例を挙げている。</p>
6月	5/1～ 中間考査	選択球技 (男女共修) ソフトボール・テニス・バレーボール	<p>関: 球技の特性に関心を持ち、楽しさや喜びを味わえるよう互いに協力して進んで練習やゲームに取り組もうとする。</p> <p>思: チームや自分の能力に応じた課題を設定し、その解決を目指して練習の仕方やゲームの仕方を工夫している。</p> <p>技: チームの課題や自分の能力に応じて選択した球技種目の特性に応じた技能を身に付け、作戦を生かした攻防が展開できる。</p> <p>知: 選択した球技種目の特性に応じた技術の構造や技能を高めるための効果的な練習の仕方、ルールを理解し知識を身に付けている。</p>
7月	期末考査	(新体力テスト)	
8月			
9月	8/28～	グループ学習1(種目選択) バドミントン／卓球／テニス／バレーボール ソフトボール／野球 サッカー／バスケットボール／ハンドボール 剣道／ダンス	<p>関: 選択種目の特性に関心を持ち、楽しさや喜びを味わえるよう互いに協力して進んで練習やゲームに取り組もうとする。</p> <p>思: チームや自分の能力に応じた課題を設定し、その解決を目指し、調べ学習などを通じて練習の仕方やゲームの仕方を工夫している。</p> <p>技: チームの課題や自分の能力に応じて選択した種目の特性に応じた技能を身に付け、作戦を生かした攻防が展開できる。</p> <p>知: 選択した種目の特性に応じた技術の構造や技能を高めるための効果的な練習の仕方、ルール、審判法、およびゲームの組み立て方を理解し知識を身に付けている。</p>
10月	中間考査 9/25～	体育理論③④	体育理論①②に同じ
11月	10/10～ 11/12 11/13～ 期末考査 12/18	グループ学習2(種目選択) バドミントン／卓球／テニス／バレーボール ソフトボール／野球 サッカー／バスケットボール／ハンドボール 剣道／ダンス	グループ学習1に同じ
12月			
言語活動の充実のための学習活動		<p>・体を動かす活動を通して、コミュニケーションや感性・情緒に関する学習活動及び知的活動を充実する。</p> <p>・各運動場面で、体を動かす機会を適切に確保した上で、相手や仲間のよい演技に賞賛を送る、互いのよい演技を認め合う、互いに教え合うなどのコミュニケーションを図る学習活動を充実する。</p>	
評価方法		運動の技能、関心・意欲・態度や思考・判断及び知識・理解を総合して評価する。	

外国語 英語コミュニケーションⅢ 第3学年 普通科・理数科 (4単位)

目 標		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるようにする。
使用教科書		ELEMENT English Communication Ⅲ(啓林館)
副 教 材		ELEMENT English Communication Ⅲ予習ノート、音声 CD・ブレイクスルーファイナルステージ、ブレイクスルー総合英語、速読英単語・Vintage 英文法・語法・その他長文読解教材、問題集
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準
4月	4/10～ 4/17～ 4/24～ 5/1～	① コミュニケーションへの関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。
5月	5/8～ 中間考査	
6月	5/22～ 5/29～ 6/5～ 6/12～ 6/19～ 6/26～ 期末考査	② 外国語表現の能力 英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 情報や考えなどについて、英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 情報や考えなどについて、英語で簡潔に書くことができる。
7月	7/10～ 7/18～ 8/25～	
8月	8/28～ 9/4～	③ 外国語理解の能力 英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 英語を聴いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。
9月	9/11～ 9/19～ 9/25～ 中間考査	
10月	10/10～ 10/16～ 10/23～ 10/30～	④ 言語や文化についての知識・理解 英語のしくみ、使われている言葉の意味や働き等を理解するとともに、言語の背景にある文化を理解している。
11月	11/6～ 11/13～ 11/20～ 11/27～ 期末考査	
12月	12/7～ 12/11～ 12/18～ 1/9～	
1月	1/15～ 1/22～ 1/29～	
2月	2/5～ 2/13～ 2/19～ 2/26～ 学年末考査	
3月	3/12～ 3/19～	
言語活動の充実のための学習活動		ア 事物に関する紹介や対話を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また聞き手に伝わるように音読する。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある英文を書く。
評価方法		定期考査(課題、中間、期末考査) 小テスト 単語テスト 提出物 授業への参加態度(発問、聞く態度、問題に取り組む姿勢等)

平成29年度 年間指導計画

滋賀県立米原高等学校

外国語 英語表現Ⅱ 第3学年 普通科文型 3単位

目 標		言語の使用場面に応じた適切な表現を選択することと、パラグラフにおける基本的構成を意識することの両者に着眼することにより、英文を通じた自己表現の習得を図る。	
使用教科書		Departure English Expression Ⅱ	
副 教 材		Listening Ace 10, システム英作文, ベストレクチャー英作文、CLOVER 英文法・語法ランダム演習, Vintage	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
4月	4/12～	Departure Part 2 Lesson 7 Eating Habits for a Better Life 提案・助言 / 引用・論証の表現 ベストレクチャー英作文 1 Listening Ace 10 1	<p>それぞれの学習内容に対する以下の観点による評価</p> <p>①関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、積極的な態度で言語活動に参加することで、自己を表現したり他者とのコミュニケーションを図ろうと努力しているか。</p> <p>②表現の能力 さまざまな話題やテーマについて、情報や考えなど相手に伝えようとする内容を、英語で話したり書いたりして適切に表現することができるか。</p> <p>③理解の能力 表現の基礎となる文法事項を理解し、さまざまな話題やテーマについて英語を読んだり聞いたりして、情報や考えなどを理解することができるか。</p> <p>④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。</p>
	4/17～	Departure Lesson 8 The Need to Learn Foreign Languages 重要性・必要性 / 要約・結論の表現 ベストレクチャー英作文 2 Listening Ace 10 2	
5月	4/24～	Departure Lesson 9 Are You Old Enough to Vote? 主張・理由の表現	
	5/ 1～	ベストレクチャー英作文 3 Listening Ace 10 3	
6月	中間考査	Departure Lesson 10 What Do We Live in a Considerate Society? 許可・禁止 / 期待・願望の表現 ベストレクチャー英作文 4 Listening Ace 10 4	
	5/22～	システム英作文 L1 無生物主語 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 5 Listening Ace 10 5	
	5/29～	システム英作文 L2 関係詞 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 6 Listening Ace 10 6	
	6/13～	システム英作文 L3 接続詞 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 7 Listening Ace 10 7	
7月	6/23～	システム英作文 L4 時制 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 8 Listening Ace 10 8	
	期末考査		
8月	7/11～	システム英作文 L5 助動詞 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 9 Listening Ace 10 9	
9月	8/28～	システム英作文 L6 仮定法 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 10 Listening Ace 10 10	
	9/ 4～	システム英作文 L7 不定詞 文法・語法演習, ベストレクチャー英作文 11 Listening Ace 10 11	
10月	9/11～	システム英作文 L8 動名詞 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 12 Listening Ace 10 12	
	9/19～	システム英作文 L9 分詞 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 13 Listening Ace 10 13	
	中間考査		
11月	10/10～	システム英作文 L10 態 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 14 Listening Ace 10 14	
	10/16～	システム英作文 L11 比較 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 14 Listening Ace 10 15	
	10/23～	システム英作文 L12 否定 文法・語法演習, ベストレクチャー英作文 15 Listening Ace 10 16	
	11/ 6～	システム英作文 L13 特殊構文 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 15 Listening Ace 10 17	
	11/13～	システム英作文 L14 語法 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 16 Listening Ace 10 18	
12月	11/20～	システム英作文 L15 会話表現 文法・語法演習 ベストレクチャー英作文 16 Listening Ace 10 19	
1月	12/19～	センター演習 自由英作文を中心とした英文作成の演習	
言語活動の充実のための学習活動		書いた文をペアやグループで添削し合う。定期的にとまとめた文を書き、書いた内容を元に会話やインタビューをする。作文のトピックについて、ペアやグループで議論し意見を深める。	
評価方法		定期テストに加えて小テストをこまめに行うことで、各レッスンでターゲットになっている構文や文法事項を正しく理解し、それらを用いて表現することができるかを評価する。また、英語で自己表現する機会として、定期的にとまとめた文を書いたもので評価する。 普段の取り組み状況、課題に対する取り組みや提出状況等も評価の対象とする。	

平成29年度 年間指導計画

滋賀県立米原高等学校

外国語 英語表現Ⅱ 第3学年 普通科理型 理数科2単位

目 標		言語の使用場面に応じた適切な表現を選択することと、パラグラフにおける基本的構成を意識することの両者に着眼することにより、英文を通じた自己表現の習得を図る。	
使用教科書		Departure English Expression Ⅱ	
副 教 材		Listening Ace 10, システム英作文, CLOVER 英文法・語法ランダム演習, Vintage	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
4月	4/12～	Departure Part 2 Lesson 7 Eating Habits for a Better Life 提案・助言 / 引用・論証の表現 Listening Ace 10 ①	<p>それぞれの学習内容に対する以下の観点による評価</p> <p>①関心・意欲・態度 コミュニケーションに関心を持ち、積極的な態度で言語活動に参加することで、自己を表現したり他者とのコミュニケーションを図ろうと努力しているか。</p> <p>②表現の能力 さまざまな話題やテーマについて、情報や考えなど相手に伝えようとする内容を、英語で話したり書いたりして適切に表現することができるか。</p> <p>③理解の能力 表現の基礎となる文法事項を理解し、さまざまな話題やテーマについて英語を読んだり聞いたりして、情報や考えなどを理解することができるか。</p> <p>④言語や文化についての知識・理解 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。</p>
	4/17～	Departure Lesson 8 The Need to Learn Foreign Languages 重要性・必要性 / 要約・結論の表現 Listening Ace 10 ②	
5月	4/24～	Departure Lesson 9 Are You Old Enough to Vote? 主張・理由の表現 Listening Ace 10 ③	
	5/1～	Departure Lesson 10 What Do We Live in a Considerate Society? 許可・禁止 / 期待・願望の表現 Listening Ace 10 ④	
	5/22～	システム英作文 L1 無生物主語 文法・語法演習 Listening Ace 10 ⑤	
6月	5/29～	システム英作文 L2 関係詞 文法・語法演習 Listening Ace 10 ⑥	
	6/13～	システム英作文 L3 接続詞 文法・語法演習 Listening Ace 10 ⑦	
	6/23～	システム英作文 L4 時制 文法・語法演習 Listening Ace 10 ⑧	
7月	期末考査		
	7/11～	システム英作文 L5 助動詞 文法・語法演習 Listening Ace 10 ⑨	
8月	8/28～	システム英作文 L6 仮定法 文法・語法演習 Listening Ace 10 ⑩	
9月	9/4～	システム英作文 L7 不定詞 文法・語法演習, Listening Ace 10 ⑪	
	9/11～	システム英作文 L8 動名詞 文法・語法演習 Listening Ace 10 ⑫	
10月	9/19～	システム英作文 L9 分詞 文法・語法演習 中間考査 Listening Ace 10 ⑬	
	10/10～	システム英作文 L10 態 文法・語法演習 Listening Ace 10 ⑭	
	10/16～	システム英作文 L11 比較 文法・語法演習 Listening Ace 10 ⑮	
11月	10/23～	システム英作文 L12 否定 文法・語法演習, Listening Ace 10 ⑯	
	11/6～	システム英作文 L13 特殊構文 文法・語法演習 Listening Ace 10 ⑰	
	11/13～	システム英作文 L14 語法 文法・語法演習 Listening Ace 10 ⑱	
12月	11/20～	システム英作文 L15 会話表現 文法・語法演習 期末考査 Listening Ace 10 ⑲	
1月	12/19～	センター演習 自由英作文を中心にした英文作成の演習	
言語活動の充実のための学習活動		書いた文をペアやグループで添削し合う。定期的にとまとめた文を書き、書いた内容を元に会話やインタビューをする。作文のトピックについて、ペアやグループで議論し意見を深める。	
評価方法		定期テストに加えて小テストをこまめに行うことで、各レッスンでターゲットになっている構文や文法事項を正しく理解し、それらを用いて表現することができるかを評価する。また、英語で自己表現する機会として、定期的にとまとめた文を書いたもので評価する。 普段の取り組み状況、課題に対する取り組みや提出状況等も評価の対象とする。	

外国語 実践コミュニケーションⅢ 3年生 普通科 英語コース 2単位

目標		地域社会、外国の諸問題、芸術・文化、価値観など幅広い話題について情報を収集・分析・整理し、英語によるコミュニケーションを通じて自らの考えを深め、国際社会へと積極的に発信できる意欲・能力を身につける。	
使用図書		自作教材	
副教材		新 TOEIC テスト全パート完全攻略(アルク)	
時期		学習内容	評価規準
4月	4/10～ 4/17～ 4/24～	日本の農業での農薬(除草剤・殺虫剤)使用について	①コミュニケーションへの関心・意欲・態度 ・テーマについて関心をもち、意欲的に情報収集・分析できる。 ・ペアまたはグループ活動に積極的に参加している。 ・わからないことは質問をして、コミュニケーション活動を継続しようとしている。 ・誤りをおそれずに、英語を使っている。 ②外国語表現の能力 ・学習した語彙と表現を用いて発話することができる。 ・話そうとすることを聞き手に正確に伝えることができる。 ・相手の言うことに対して適切な受け答えができる。 ・原稿などを正しいアクセントや感情を込めて読むことができる。 ・情報を適切にまとめて話したり、書いたりできる。 ・議論を論理的に展開できる。 ・グループ討論の司会進行ができる。 ③外国語理解の能力 ・人の発表などを聞いて要点が理解できる。 ・トピックについて書かれた英文を理解し、情報や語彙を積極的に習得できる。 ・トピックについてのメリット・デメリットを整理できる。 ・他人の発表した内容に関して、質問したり意見を述べたりできる。 ・トピックについて現状を深く分析し把握できる。 ④言語や文化についての知識・理解 ・英語のしくみ、使われている言葉の意味や働き等を理解するとともに、言語の背景にある文化を理解している。
5月	5/1～ 5/8～	・ディスカッション ・リサーチ ・プレゼンテーション	
中間考査			
6月	5/22～ 5/29～ 6/5～ 6/12～ 6/19～ 6/26～	パーラメンタリーディベート 商品開発プロジェクト ・市場調査(インタビュー) ・企画会議(ディスカッション) ・宣伝(プレゼンテーション)	
7月	期末考査		
8月	7/10～ 7/17～		
9月	8/25～ 9/4～ 9/11～ 9/19～ 9/25～	TOEIC 演習 子どもの人権 -子ども兵士- ・リサーチ ・プレゼンテーション ・ディスカッション	
中間考査			
10月	10/9～ 10/16～ 10/23～ 10/30～ 11/6～	模擬裁判 裁判員制度 ・リサーチ ・プレゼンテーション ・パネルディスカッション	
11月	11/13～ 11/20～ 11/27～		
期末考査			
12月	12/11～ 12/18～		
1月	1/9～ 1/15～ 1/22～ 1/29～		
2月	2/5～ 2/12～ 2/19～ 2/26～		
学年末考査			
3月	3/12～ 3/19～		
言語活動の充実のための学習活動		ディベート、ディスカッション、インタビュー、プレゼンテーション、パネルディスカッション	
評価方法		定期考査・スピーキングテスト・授業での活動状況・発表内容・課題の提出	

理数 理数数学Ⅱ(数学Ⅲ) 3年 理数科 5単位

目 標		数学Ⅲの各分野についての理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。	
使用教科書		高等学校 数学Ⅲ【数研出版】(104 数研 数Ⅲ/309)	
副 教 材		サクシード 数学Ⅲ【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅲ 【数研出版】	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準	
4月	4/10～ 4/17～ 4/24～ 第4章 極限 第1節 数列の極限	◎さまざまな数列の極限を求めることができる。〔知識・理解〕	
5月	5/1～ 5/8～ 中間考査 第2節 関数の極限 第5章 微分法 第1節 導関数 第2節 いろいろな関数の導関数 第6章 微分法の実用 第1節 導関数の実用	◎さまざまな関数の極限を工夫して求めることができる。〔知識・理解〕 ◎導関数の定義を理解し、定義に基づいて微分することができる。〔知識・理解〕 ◎導関数の性質、積の導関数、商の導関数、合成関数の導関数、逆関数の微分法を理解し、種々の導関数の計算に利用することができる。〔数学的な技能〕〔知識・理解〕 ◎三角関数・指数関数・対数関数の導関数を理解し、それらを含む種々の関数の導関数を計算できる。〔数学的な技能〕〔知識・理解〕	
6月	5/22～ 5/29～ 6/5～ 6/12～ 6/19～ 6/26～ 第2節 いろいろな実用 第7章 積分法とその実用 第1節 不定積分	◎種々の接線・法線の方程式を求めることができる。〔知識・理解〕 ◎関数の増減、凹凸、変曲点、漸近線、定義域、 $x \rightarrow \pm\infty$ のときの状態などを調べてグラフをかくことができる。〔数学的な技能〕 ◎方程式や不等式を関数的視点でとらえようとする。〔関心・意欲・態度〕	
7月	期末考査 第2節 定積分	◎不定積分の定義や性質を理解し、置換積分法や部分積分法を利用して、不定積分を求めることができる。〔数学的な技能〕〔知識・理解〕	
8月	7/10～ 7/18～ 8/25～ 8/28～	◎定積分の置換積分法、部分積分法を理解し、それを利用して複雑な関数の定積分を計算できる。〔知識・理解〕 ◎曲線で囲まれた部分の面積を微小な長方形で近似する積分の基本的な考え方に興味・関心をもつ。〔関心・意欲・態度〕	
9月	9/4～ 9/11～ 9/18～ 9/25～	◎不等式に現れる式の図形的意味を考えることで、定積分を利用して不等式の証明を考察することができる。〔数学的な見方や考え方〕 ◎直線や曲線で囲まれた部分の面積を、定積分で表して求めることができる。〔数学的な技能〕	
10月	中間考査 第3節 積分法の実用	〔知識・理解〕 ◎立体の断面積を積分することで体積が求められることを理解し、体積を求めることができる。〔数学的な見方や考え方〕〔知識・理解〕 ◎回転体の体積を求める方法を理解し、回転体の体積を求めることができる。〔知識・理解〕	
11月	10/10～ 10/16～ 10/23～ 10/30～ 11/6～ 11/13～ 11/20～ 11/27～ 第1章 数列の極限 第2章 関数の極限 第3章 微分法 第4章 微分法の実用 第5章 積分法 第6章 積分法の実用	◎数学的活動を通して、各分野における考え方に関心をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。〔関心・意欲・態度〕 ◎数学的活動を通して、各分野における数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができる。〔数学的な見方や考え方〕	
12月	期末考査	◎事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決することができる。〔数学的な技能〕 ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕	
1月	12/7～ 12/11～ 12/18～ 1/9～ 1/15～ 1/22～ 1/29～ 2/5～ 大学の過去問を利用した総合問題演習		
2月			
3月			
言語活動の充実のための学習活動	問題演習において、解答を黒板に書かせ説明させる。		
評価方法	各定期考査・分野ごとの定着をみる小テストやレポート(ノート)、また演習への姿勢などを参考にして評価する。		

理数 理数数学特論 3年 理数科 2単位

目 標		高校数学のまとめとして、各分野における理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。	
使用教科書		チャート式基礎からの数学Ⅰ+A【数研出版】 チャート式基礎からの数学Ⅱ+B【数研出版】	
副 教 材		メジアン数学演習Ⅰ・A・Ⅱ・B【数研出版】	
時 期		評 価 規 準	
4月	4/10～ 4/17～ 4/24～	数学ⅠA 演習 数と式 2次曲線 図形と計量 データの分析	◎数学的活動を通して、各分野における考え方に関心をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。〔関心・意欲・態度〕 ◎数学的活動を通して、各分野における数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができる。〔数学的な見方や考え方〕
5月	5/1～ 5/8～ 中間考査	場合の数と確率 図形の性質 整数の性質	
6月	5/22～ 5/29～ 6/5～ 6/12～ 6/19～ 6/26～ 期末考査	数学ⅡB 演習 式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 三角関数 指数・対数関数 微分法と積分法 ベクトル 数列	◎事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決することができる。〔数学的な技能〕 ◎基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けている。〔知識・理解〕
7月	7/10～	↓	
8月	7/18～ 8/25～		
9月	8/28～ 9/4～ 9/11～ 9/18～ 9/25～		
10月	中間考査		
11月	10/10～ 10/16～ 10/23～ 10/30～ 11/6～ 11/13～ 11/20～ 11/27～ 期末考査		
12月	12/7～ 12/11～ 12/18～		大学の過去問を利用した総合問題演習
1月	1/9～ 1/15～ 1/22～ 1/29～		↓
2月	2/5～ 2/13～ 2/19～ 2/26～		
3月			
言語活動の充実のための学習活動			問題演習において、解答を黒板に書かせ説明させる。 演習の中で、解答に導くための解説を生徒にさせる中で、論理的に導く手段や、わかりやすい解説を考えながら発表に取り組む。
評価方法		各定期考査による成績。 小テスト、ノート、演習への姿勢を参考に評価する。	

理科 理数物理 3年 理数科 3単位

目 標		様々な運動、熱力学、電気や磁気、原子に関する基本的な見方や考え方にに基づき、観察・実験などを通して原理・法則を系統的に理解する。また、さまざまな現象に応用して考察できるようにする。	
使用教科書		数研出版 物理	
副 教 材		数研出版 改訂版 リードα 物理、数研出版 フォトサイエンス物理図録	
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
4月	4/10～	・単振動 ・万有引力	○単振動を理解できている。〔思・知〕 ○万有引力を受けて運動する物体について力学的エネルギー保存則を用いて考察を行うことができる。〔思・知〕
	4/17～		
5月	4/24～	波 ・波の伝わり方 ・音の伝わり方 ・ドップラー効果	○波を表す基本的な量について理解している。また、観察・実験を通して、干渉・反射・屈折・回折の現象を説明できる。〔思・知〕 ○波源と観測者が相対的に運動するとき、観測者が聞く振動数の変化について理解している。〔思・知〕
	5/1～		
	5/8～		
	中間考査		
6月	5/22～	・光の性質 ・光の干渉と回折 熱と気体 ・気体の法則 ・気体の分子運動 ・気体の状態変化	○光の反射や屈折、レンズの幾何学的な性質について理解している。〔知〕 ○光の回折や干渉、スペクトルなどについて理解している。〔思・知〕 ○ボイル・シャルルの法則、状態方程式を立てることができる。〔知・思〕 ○内部エネルギーが絶対温度に比例することを理解している。〔思〕 ○定積・等圧・等温・断熱変化におけるエネルギーを捉え、各変化を説明できる。〔思・知〕
	5/29～		
	6/5～		
	6/12～		
	6/19～		
	6/26～		
7月	期末考査		
8月	7/10～	電子と光 ・光の粒子性、粒子の波動性	○粒子と波動の二重性について説明できる。〔関・思〕 ○原子核反応で確かめられた質量とエネルギーの等価性を理解している。質量欠損や結合エネルギーを理解し、核分裂や核融合を説明できる。〔思・知〕
	7/18～		
9月	8/25～	原子と原子核 ・原子核、核反応	○クーロンの法則を使い、静電気を計算できる。〔思〕 ○電場・電位について説明できる。〔思・知〕
	8/28～		
10月	9/4～	電場 ・静電気力 ・電場、電位 ・物質と電場 ・コンデンサー	○電場中における物質内の電場や電位がどのようになっているのか理解し、グラフで表現することができる。〔思・知〕 ○コンデンサーについて理解している。〔思・知〕
	9/11～		
	9/19～		
	9/25～		
	中間考査		
11月	10/10～	電流 ・オームの法則、直流回路 ・半導体 電流と磁場 ・電流のつくる磁場 ・電流が磁場から受ける力、ローレンツ力 電磁誘導と電磁場 ・電磁誘導の法則	○電気抵抗について、実験を通して性質を捉えている。〔関・知〕 ○キルヒホッフの法則について理解している。〔知〕 ○実験観察を通して、電流と磁場の関係について理解している。〔知〕 ○電流が磁場から受ける力について理解し、ミクロ的な考察を行うことができる。〔思・知〕 ○実験観察を通して、電磁誘導の現象を理解している。交流の発生を理解し、コイルやコンデンサーに流れる交流の性質について説明できる。〔思・知〕
	10/16～		
	10/23～		
	10/30～		
	11/6～		
	11/13～		
	11/20～		
11/27～			
12月	期末考査		
12月	12/7～	・交流 ・自己誘導と相互誘導	○総合的な力が付いているか。〔思・知〕
	12/11～		
1月	12/18～	センター演習	
	1/9～		
2月	1/15～		
	1/22～		
	1/29～		
	2/5～		
	2/13～		
	2/19～		
2/26～			
3月	学年末考査		
	3/12～		
	3/19～		
言語活動の充実のための学習活動		現象について、自分の考えを発表する。観察・実験の結果を予想したり、結果を分析して考察を自分の考えで表現する。また、表・グラフ・式・モデルなどを用いて、適切に自分の考えを表現する。	
評価方法		授業に対する取り組みや各定期考査・課題テスト・小テストにおける成績、実験レポートの結果・ノート提出を総合して評価する。	

理数 理数化学 3年理数科 (4単位)

目 標		物質についての基本的な粒子概念、原理、法則を、身近な物質や実験を通して理解し、生活に関連した科学的自然観や思考力を育成する。	
使用教科書		数研出版 化学	
副 教 材		第一学習社 セミナー化学基礎+化学 数研出版 化学重要問題集 実教出版 サイエンスビュー化学総合資料	
時 期	学 習 内 容	評 価 規 準	
4月	4/8～ 4/11～ 4/18～ 4/25～	○化学平衡 電解質水溶液の化学平衡 ○非金属元素 元素の分類と周期表	・電離平衡を理解し、電離定数や水素イオン濃度、pHを求めることができる。【思考・判断・表現】【技能】 ・周期表から元素の分類がイメージできる。 [思考・判断・表現]
5月	5/2～ 5/9～ 中間考査	希ガス ハロゲン 実験「ハロゲン」 酸素・硫黄 窒素・リン 実験「硫酸の性質」	・単体や化合物の性質を理解している。 [知識・理解] ・ハーバー・ボッシュ法やオストワルト法を理解し量的関係を考えられる。 [思考・判断・表現]
6月	5/23～ 5/30～ 6/6～ 6/13～ 6/20～ 6/27～ 期末考査	○金属元素 アルカリ金属 実験「アルカリ金属」 2属元素 両性元素 遷移元素 鉄・銅・銀・クロム 実験「鉄イオンの性質」 金属イオンの分離 実験「金属イオンの分離」	・身近な金属の利用例を説明できる。 [関心・意欲・態度] ・遷移元素化合物の特徴や性質を理解している。[知識・理解] ・物質の性質の違いを実験により確認できる。 [技能] ・数種類のイオンについて分離・確認する方法を理解している。 [知識・理解]
7月	7/11～	○有機化合物の分類と分析	・有機化合物の性質が官能基により特徴づけられることを理解し、化合物相互の関連性を説明できる。【思考・判断・表現】 ・アルコール、アルデヒド、カルボン酸およびエステルを系統的に実験を通して考察できる。【思考・判断・表現】【技能】
8月	7/19～ 8/25～ 8/29～	○脂肪族炭化水素 ○アルコール関連化合物 アルコールとエーテル	
9月	9/5～ 9/12～ 9/20～ 9/26～	アルデヒドとケトン、カルボン酸、エステル ○芳香族化合物 芳香族炭化水素、フェノール類	
10月	中間考査		
11月	10/11～ 10/17～ 10/24～ 10/31～ 11/7～ 11/14～ 11/22～ 11/28～ 期末考査	芳香族カルボン酸、芳香族アミンとアゾ化合物 有機化合物の分離 ○天然有機化合物 糖類、タンパク質 ○合成高分子化合物 合成繊維、合成樹脂、合成ゴム ○センター演習	・芳香族化合物の性質を理解し、混合物からの分離について説明できる。 ・食品や衣料となる物質、材料としての物質、生命に関する物質について理解している。 【関心・意欲・態度】【思考・判断・表現】【技能】【知識・理解】 ・総合的な力が付いているか。【思考・判断・表現】【知識・理解】
12月	12/7～ 12/12～ 12/19～	○センター演習	
1月	1/10～ 1/16～ 1/23～	○センター演習	
2月	1/30～ 2/6～ 2/13～ 2/20～ 2/27～ 学年末考査	○センター演習	
3月	3/13～ 3/21～		
言語活動の充実のための学習活動		現象について、自分の考えを発表する。実験の結果を予想したり結果を分析して、考察を自分の考えで表現する。また、図表やモデルなどを用いて、自分の考えを表現する。	
評価方法		定期考査・小テストにおける成績、実験レポート・課題提出等を総合して評価する。	

理数 理数生物 3年理数科 3単位

目 標		近年の生物学に関する知識を身につけると共に、科学的・論理的な思考力を養う。また、実験を通して自分で操作すること、提出物をきちんとだすことなどを習慣づける。	
使用教科書		数研出版「生物」	
副 教 材		第一学習社「三訂版スクエア最新図説生物 neo」	第一学習社「セミナー生物基礎＋生物」
時 期		学 習 内 容	評 価 規 準
4月	4/10～	第4章 生殖と発生 4. 動物の配偶子形成と受精 5. 初期発生の過程 6. 細胞の分化と形態形成 7. 植物の発生	○配偶子形成と減数分裂の過程の関連付けを理解している。(関、思) ○ウニとカエルの初期発生の過程が理解している。(思、知) ○細胞が分化する詳細な仕組みを理解できる。(思、知) ○植物の発生過程を理解している。(思、知) ○ニューロンの構造と興奮が伝えられる仕組みを理解している。(思、技) ○視覚・聴覚を中心とする受容体の仕組みを理解している。(関、知) ○神経系における情報の処理の仕組みを理解している。(関、思) ○筋肉を中心とする効果器の仕組みを理解している。(関、知) ○筋肉の収縮のしくみを図示できる。(思、技) ○情報の統合と関連づけて動物の行動を理解している。(関、知) ○ミツバチの餌場を伝える行動を図示できる。(思、技)
	4/17～ 4/24～ 5/1～		
5月	5/8～	第5章 動物の反応と行動 1. ニューロンとその興奮 2. 刺激の受容 3. 情報の統合 4. 刺激への反応 5. 動物の行動	
	中間考査		
6月	5/22～	第6章 植物の環境応答 1. 植物の反応 2. 成長の調節 3. 花芽形成と発芽の調節	○植物も刺激に対して反応していることを理解している。(関、知) ○成長の調節と植物ホルモンの働きを理解している。(思、技) ○花芽形成のしくみについて理解している。(関、知) ○個体群の成長曲線のグラフを理解し、グラフが書ける。(思、技) ○多種の生物の個体群密度が求められる。(思、知) ○個体群内の個体間の関係について理解している。(関、知) ○異種個体群間の関係について理解する。(思、知) ○生物群集の生態的地位について理解する。(思、技)
	5/29～		
	6/5～		
	6/12～	第7章 生物群集と生態系 1. 個体群 2. 個体群内の個体間の関係 3. 異種個体群間の関係 4. 生物群集	○生態系における物質生産について理解している。(思、知) ○栄養段階とエネルギー効率の関係について理解している。(思、技) ○生物多様性に影響を与える要因を理解し文章としてまとめられる。(関、技) ○生命の起源や生物の変遷を正しく理解している。(思、知) ○人類の出現と進化について理解している。(関、技) ○進化のしくみに関する諸説を理解している。(思、知) ○生物の系統と分類について理解している。(関、知) ○分類された生物の特徴について理解している。(思、知)
6/19～			
6/26～			
期末考査			
7月	7/10～	5. 生態系における物質生産 6. 生態系と生物多様性	
	7/18～		
8月	8/25～	第8章 生命の起源と進化 1. 生命の起源 2. 生物の変遷 3. 進化のしくみ	
	8/28～		
9月	9/4～	第9章 生物の系統 1. 生物の分類と系統 2.3.4.5.6.各生物	
	9/11～		
	9/19～		
	9/25～		
中間考査			
10月	10/10～	センター問題演習	○生物基礎、生物の内容が理解できているか。(思、知)
	10/16～	センター問題演習	
	10/23～	センター問題演習	
	10/30～	センター問題演習	
11月	11/6～	センター問題演習	
	11/13～		
	11/20～		
	11/27～		
期末考査			
12月	12/7～	センター問題演習	○生物基礎、生物の内容が理解できているか。(思、知)
	12/11～	センター問題演習	
1月	12/18～	センター問題演習	
	1/9～		
	1/15～		
2月	1/22～		
	1/29～		
	2/5～		
	2/13～		
	2/19～ 2/26～		
言語活動の充実のための学習活動	授業中や実験時に結果を予想したり、結果を分析して考察を自分の考えで表現するために発表をする。また、表・グラフ・式などを用いて、適切に自分の考えを表現する。		
評価方法	各定期考査・課題テスト・小テストにおける成績や取り組み、実験レポートの結果・ノート提出を総合して評価する。		